

8 地域支援事業

地域支援事業は、被保険者が要介護状態又は要支援状態となることを予防するとともに、社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営むことができるように支援することを目的に実施している。

介護予防・日常生活支援総合事業は、①介護予防訪問介護等に移行し、要支援者等に対して必要な支援を行うサービス・活動事業（介護保険法第115条の45第1項第1号）と、②第1号被保険者に対して体操教室等の介護予防を行う一般介護予防事業（介護保険法第115条の45第1項第2号）から構成され、文京区においては、平成28年10月1日から事業を開始した。

1 介護予防・日常生活支援総合事業

（1）総合サービス事業（文京区におけるサービス・活動事業の名称）

総合サービス事業は、要支援者等の多様な生活支援ニーズに対応するため、①調理、洗濯、掃除等の日常生活に支障をきたしている場合に、自立した生活を送ることを目指す支援を行う「訪問型サービス」、②食事、入浴、その他必要な日常生活上の支援や機能訓練等を日帰りで提供し、心身機能の維持向上を図る「通所型サービス」、③利用者の個別性に応じた包括的なプログラムを短期間に集中して行うことにより、生活機能の維持又は向上を目指す「短期集中予防サービス」、④これらのサービス等が適切に提供できるようケアマネジメントを行う「介護予防ケアマネジメント」等により構成される。

①訪問型・通所型サービス

ア サービス提供事業所指定の状況

訪問型サービス、通所型サービスを提供する事業所数は次のとおりである。

（各年度末現在 単位：件）

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
訪問型サービス	44	42	39	43	43
通所型サービス	65	63	59	62	58

※休止中の事業所を除く。

イ サービス利用状況

要支援者等の心身の状況や置かれている環境等の状況に応じ、総合サービス事業における訪問型及び通所型サービスその他の適切なサービスが包括的かつ効率的に提供されるよう、必要な支援を行っている。

		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
訪問型サービス	人数(人)	4,546	4,420	4,330	4,427	4,381
	回数(回)	24,084	23,601	23,074	23,250	22,703
	給付費(円)	78,674,320	76,408,004	76,505,402	79,607,342	78,496,867
通所型サービス	人数(人)	7,448	7,110	7,452	7,930	8,098
	回数(回)	40,808	38,060	38,488	40,342	40,630
	給付費(円)	194,130,428	184,309,125	190,176,815	194,143,249	196,604,221
介護予防ケアマネジメント費	人数(人)	6,795	6,499	6,679	6,945	7,035
	回数(回)	—	—	—	—	—
	給付費(円)	35,153,896	33,798,671	34,681,336	36,286,511	36,832,615
合計	人数(人)	18,789	18,029	18,461	19,302	19,514
	回数(回)	64,892	61,661	61,562	63,592	63,333
	給付費(円)	307,958,644	294,515,800	301,363,553	310,037,102	311,933,703

※総合サービス事業は、平成 29 年 10 月 1 日より予防給付から完全に移行した。

※他保険者で実施した総合事業分も含む。

※介護予防ケアマネジメント費は、短期集中予防サービス（介護予防事業）に係る介護予防ケアマネジメント費を含む。

②短期集中予防サービス（プログラム事業）

基本チェックリストにより生活機能等の低下が見られる方に対し、要介護状態になることを予防するために実施している。

ア 事業内容

事業名	内容
複合型プログラム事業 ・まるごと元気！筋力アップ体操教室 ・まるごと元気！マシン運動教室	理学療法士等の指導により、筋力トレーニング、バランストレーニング、有酸素運動、ストレッチなどを実施する。併せて管理栄養士及び歯科衛生士の指導により、低栄養予防及び口腔機能維持向上を目的とした講義等を行い、生活機能の向上を目指す。
訪問型プログラム事業	介護予防ケアマネジメントを実施し、事業の必要があるとされた場合に、専門職が訪問して、自宅における運動指導と生活環境調整を行う。

イ 事業実績

(単位：人)

事業名	参加者数				
	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
まるごと元気！ 筋力アップ体操教室	137	136	193	170	186
まるごと元気！ マシン運動教室	17	26	28	-	8
訪問型プログラム事業	0	1	0	0	0
計	154	163	221	170	194

※3 年度及び4 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員削減。

※6 年度は事業者都合により「まるごと元気！マシン運動教室」中止。

(2) 一般介護予防事業

①介護予防把握事業

平成 24 年度から平成 27 年度まで、介護認定を受けていない 65 歳以上の高齢者を対象に「健康質問調査票（基本チェックリスト）」を送付し、調査票から高齢者の生活機能を評価して、「プログラム事業（二次予防事業）対象者」を決定した。

平成 27 年度の、国の介護予防・日常生活支援総合事業のガイドラインにおいて、健康質問調査票は、必ずしも全件送付する位置づけではなくなったが、本区の 85 歳以上の要介護認定率の実績を踏まえ、平成 28 年度以降も健康質問調査票の送付による調査を継続し、介護予防の取組を促している。なお、調査票送付対象年齢以外の高齢者でも体力等が心配な場合は、高齢者あんしん相談センターで基本チェックリストを受けることが可能である。

基本チェックリストを受けた方には、その結果に応じて高齢者あんしん相談センターが介護予防ケアマネジメントを行い、適切な事業等に勧奨して、要介護状態になることを未然に防ぐための事業展開を図っている。

【健康質問調査票（基本チェックリスト）送付実績】

(単位：人)

	調査票 発送者数	調査票 有効回答者数	プログラム事業 対象者数	プログラム事業 参加者実人数
3 年度	11,841	8,162	2,093	154
4 年度	6,959	4,746	1,212	163
5 年度	7,595	5,039	1,244	221
6 年度	7,521	4,531	1,154	170
7 年度	7,915	4,655	1,209	194

※対象者（介護認定を受けていない方で、当該年 4 月 1 日現在の年齢に基づき決定）

3 年度は、75 歳以上 84 歳以下の方

4 年度より、75 歳以上 85 歳以下の方のうち、奇数年齢の方

②介護予防普及啓発事業

高齢者が閉じこもりや要介護状態になることを予防するため、地域の身近な施設で各種教室を実施している。また、介護予防に関する知識とその重要性を理解してもらうため、講演会等を実施している。

ア 介護予防教室等

(単位：人)

事業名	参加者数				
	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
文の京介護予防体操教室	—	—	—	—	15
文の京介護予防体操地域会場	632	677	567	467	506
文の京介護予防体操 (東京大学ふみのみやこ倶楽部)	—	15	15	20	15
ひざ痛予防教室	26	25	37	36	43
腰痛予防教室	23	38	38	39	41
転ばナイス教室	80	79	80	80	77
転倒骨折予防教室口腔機能向上教室	90	118	109	131	137
尿失禁予防教室	42	54	73	84	104
口腔機能向上教室 (保健サービスセンター)	17	36	66	65	57
健康脳トレ教室	76	76	89	67	68
健康マージャン教室	—	25	30	35	—
今からはじめる！シニアイングリッシュ	—	—	—	—	33
脳活エクササイズ教室	44	60	60	60	58
健康音楽教室	68	72	79	80	56
若返りパワーアップ教室	47	59	60	65	59
パワーアップマシン教室	48	53	56	58	53
いきいき壱岐坂元気力アップ教室	13	40	40	50	44
シニアのためのフィットネス教室	—	952	1,574	665	444
計	1,206	2,379	2,973	2,002	1,810

※ 3 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員削減、中止回あり。

※ 4 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員削減。

イ 介護予防講演会及び講座

(単位：人)

	回次	テーマ	演題	参加者数	計
3年度	1	フレイル全般	老年学者が考えた、コロナ禍におけるフレイル予防術	53	95
	2	フレイル全般	ウィズコロナ時代における健康維持の秘訣	42	
4年度	1	認知症予防	認知症最前線 人生100年時代の予防とケア	97	163
	2	フレイル全般	健康長寿と幸福長寿のまちづくりフレイルに立ち向う	66	
5年度	1	フレイル全般	いつまでも住み慣れた文京区で暮らし続けるために ～日常生活のちょい足しポイント～	93	162
	2	オーラルフレイル	専門家に聞く！いつまでも元気で楽しく口から食べるには	69	
6年度	1	栄養	いろいろ食べて健康長寿～文京区の実態から考える、食からの介護予防～	71	191
	2	睡眠	心身の健康とねむり～睡眠障害の予防と対応～	120	
7年度	1	認知症予防	認知症予防～認知症を正しく理解し共に生きる～	97	174
	2	服薬	お薬の正しい付き合い方	77	

※3年度及び4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員削減。

ウ その他の事業

(単位：人)

事業名	参加者数				
	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
介護予防展	436	546	783	1,414	895
介護予防出前講座	73	23	10	10	32

※3年度介護予防展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施。

③地域介護予防活動支援事業

ア 介護予防ボランティア指導者等養成事業

身近な地域において介護予防を推進するため、体操等の指導及び普及啓発を行う区民ボランティアを養成するとともに、高齢者等の社会参加の場の推進を図っている。

介護予防推進リーダー育成のための養成講座及びスキルアップ研修会等参加者数

(単位：人)

事業名	参加者数				
	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
文の京介護予防体操推進リーダー養成	73	67	61	67	56
転倒骨折予防ボランティア指導員養成	10	20	23	25	28
計	83	87	84	92	84

イ 地域介護予防活動支援事業（通いの場）

介護予防のための体操等とともに、住民同士の助け合い・支え合う活動を推進するため、実施する団体に補助金を交付している。（社会福祉協議会事業）

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
かよい～の数	26 か所	28 か所	32 か所	38 か所	38 か所

2 包括的支援事業

（1）高齢者あんしん相談センターの設置及び運営

高齢者あんしん相談センターは、高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活が続けられるよう、心身の健康の維持、保健・福祉・医療の向上等、生活の安定のために必要な相談・支援を包括的かつ継続的に行う中核機関として、地域住民一人ひとりに対する個別的なサービスの調整や、地域ネットワークの構築・再生、また、地域住民の様々なニーズに応える高齢者福祉の拠点となることを目的としている。

① 高齢者あんしん相談センターの設置

（令和 8 年 4 月 1 日現在）

日常生活 圏域	名称	所在地	運営法人※
富坂地域	高齢者あんしん相談センター富坂	本駒込 2-29-24	社会福祉法人 芙蓉会
	高齢者あんしん相談センター富坂分室	小石川 2-18-18	
大塚地域	高齢者あんしん相談センター大塚	大塚 4-50-1	社会福祉法人 洛和福祉会
	高齢者あんしん相談センター大塚分室	音羽 1-15-12	
本富土地域	高齢者あんしん相談センター本富士	本郷 2-40-11	医療法人社団 龍岡会
	高齢者あんしん相談センター本富士分室	西片 2-19-15	
駒込地域	高齢者あんしん相談センター駒込	千駄木 5-19-2	社会福祉法人 奉優会
	高齢者あんしん相談センター駒込分室	本駒込 2-28-10	

※高齢者あんしん相談センターの設置、運営は、上記運営法人に委託している。

②高齢者あんしん相談センターの運営

(単位：人)

センター		富坂本所・分室	大塚本所・分室	本富士本所・分室	駒込本所・分室
高齢者人口		13,913	9,832	9,446	10,670
職員	社会福祉士	8	7	4	3
	保健師・看護師	7	6	6	6
	主任ケアマネ	1	3	3	3
	その他	0	0	0	1
職員数計		16	16	13	13

※令和8年3月31日現在の職員数

※高齢者人口は令和7年9月1日現在

窓口開設時間

	窓口開設時間
4センター (分室を除く。)	月曜～金曜：午前9時～午後7時
	土・日・祝日：午前9時～午後5時30分（12/29～1/3を除く。）
分室	月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（日・祝日・12/29～1/3を除く。）

③主な業務内容

高齢者あんしん相談センターは、保健師（又は経験のある看護師）、社会福祉士、主任ケアマネジャーの専門資格を持った職員が、それぞれの専門知識を活かして連携チームをつくり、次の業務を行う。

ア 高齢者の総合相談支援、権利擁護

高齢者や介護する家族のための総合相談・支援、高齢者虐待の防止・早期発見などの権利擁護に関する相談・支援、認知症高齢者等を地域で見守り、声かけ等を行うネットワークの推進等を社会福祉士が中心となって行う。

イ 包括的・継続的ケアマネジメント支援

高齢者が介護保険のサービスを始めとする様々な介護サービスを適切に利用できるよう、地域のケアマネジャーからの日常相談に応ずるとともに、最新情報の提供や地域ケア会議等も活用し、ケアマネジャーに対する後方支援を主任ケアマネジャーが中心となって継続的に行う。

ウ 介護予防ケアマネジメント

総合サービス事業の対象者に対して、要介護状態等となることの予防又は要支援状態等の軽減若しくは悪化の防止と地域における自立した日常生活の支援のために、保健師（又は経験のある看護師）が中心となり、介護予防ケアマネジメントを実施する。なお、プログラム事業対象者に対しては、プログラム事業への参加を勧奨し、同意された方には、一人ひとりに合った効果的なサービスの利用が実現できるよう総合調整を行う。

エ その他

認知症高齢者の介護をする家族等に対して介護方法や各種サービスの情報提供等を行う「認知症介護教室」等の開催や熱中症対策事業、一体的に医療と介護サービスを受けられるよう医療と介護の連携を行う「医療連携相談業務」、介護保険の申請受付、区の高齢者福祉サービスの申請取次ぎ等を行う。

④令和7年度の主な実績

ア 総合相談業務

令和7年度に高齢者あんしん相談センターは、区内の高齢者等 43,861 人に対し延べ 44,852 件の相談・支援を行った。一人当たりの相談回数は、平均で約 4.7 回であった。

(ア) 相談実人数

(単位：人)

年度	富坂	分室	大塚	分室	本富士	分室	駒込	分室	計
3年度	1,690	1,377	1,218	1,169	1,041	692	1,408	884	9,479
4年度	1,526	1,245	1,157	1,144	1,203	633	1,516	990	9,414
5年度	1,625	1,389	1,186	1,197	1,154	685	1,366	969	9,571
6年度	1,262	1,127	1,202	968	1,125	617	1,285	975	8,561
7年度	1,658	1,179	1,173	1,098	1,217	781	1,532	972	9,610

(イ) 総相談件数

(単位：件)

年度	富坂	分室	大塚	分室	本富士	分室	駒込	分室	計
3年度	7,258	3,450	5,284	5,456	5,027	3,743	4,291	2,674	37,183
4年度	7,357	4,278	5,435	4,660	6,467	4,391	3,715	3,670	39,973
5年度	7,312	4,876	5,359	5,316	6,702	5,165	4,137	3,510	42,377
6年度	6,310	4,998	5,989	4,720	7,485	4,623	4,725	3,382	42,232
7年度	6,906	5,520	5,535	5,407	7,648	5,512	5,508	2,816	44,852

(ウ) 相談方法別相談件数（令和7年度の内訳）

(単位：件)

相談方法	富坂		大塚		本富士		駒込		計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
電話	6,829	55.0%	5,855	53.5%	8,301	63.1%	3,384	40.7%	24,369	54.3%
訪問	3,111	25.0%	2,679	24.5%	2,300	17.5%	2,285	27.5%	10,375	23.1%
来所	1,712	13.8%	1,944	17.8%	1,827	13.9%	2,295	27.6%	7,778	17.3%
その他	774	6.2%	464	4.2%	732	5.6%	360	4.3%	2,330	5.2%
計	12,426	100.0%	10,942	100.0%	13,160	100.0%	8,324	100.0%	44,852	100.0%

※分室を含む。

※比率は四捨五入の関係で、100%にならない場合がある。

(エ) 相談者内訳 (センター計)

(単位: 件)

相談者	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
本人	17,253	17,276	19,831	19,906	21,344
親族	7,837	9,333	9,628	9,367	9,744
ケアマネジャー	3,553	3,655	3,883	3,492	3,624
サービス事業者	2,587	2,670	2,981	3,183	3,744
医療機関	1,942	2,104	2,275	2,276	2,278
行政 (区、社協等)	1,310	1,740	1,411	1,487	1,573
知人・友人・近隣・管理人等	819	1,063	699	794	836
民生委員・話し合い員等	400	390	321	386	312
不明 (匿名等)	1,482	1,742	1,348	1,341	1,397
計	37,183	39,973	42,377	42,232	44,852

(オ) 相談内容

(単位: 件)

相談内容		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
総合相談	介護保険 (予防給付)	16,848	18,280	19,888	21,031	22,104
	介護保険 (介護給付)	10,247	12,227	12,098	12,087	11,555
	医療・保健	4,095	4,200	4,750	4,821	4,453
	認知症	2,943	3,200	4,452	4,767	4,660
	住宅改修・福祉用具	1,894	2,479	2,393	2,483	2,154
	区のサービス	1,211	1,371	1,435	1,534	1,890
	精神疾患	638	603	850	1,185	937
	民間サービス	546	542	695	577	503
	施設 (介護保険)	329	514	564	428	315
	経済問題	296	543	525	473	306
	住宅問題	325	273	293	508	272
	家庭問題	490	478	554	541	500
	家庭問題 (ひきこもり)	37	49	15	52	42
	施設 (民間施設)	303	319	500	376	341
	身体障害関係	97	111	128	170	141
	施設 (ケアハウス・軽費)	11	6	11	6	4
	ハートフルからの情報提供	24	31	18	23	32
	状況確認	11,910	14,175	15,818	14,226	18,444
権利擁護	虐待のおそれ・疑い	277	284	356	234	351
	成年後見	244	295	298	366	282
	虐待	63	23	35	25	38
	消費者被害	33	48	29	23	31

(単位：件)

相談内容		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ケアマネ ジメント 支援	ケアマネ個別相談	42	36	76	89	80
	サービス担当者会議	29	19	23	12	36
介護予防 ケアマネ ジメント	事業参加勧奨	397	591	825	663	677
	総合サービス事業	1,499	1,238	1,168	929	1,174
	一次予防事業	67	40	30	21	24
他機関と の連携	社会福祉協議会	39	35	68	61	105
	障害者基幹相談支援センター	4	2	4	4	3
	ひきこもり支援センター	0	1	0	1	10
	医療連携	106	224	192	175	205
その他		202	229	207	222	262
計		55,246	62,466	68,298	68,113	71,931

※相談内容が複数の項目に該当する場合は、複数の項目を該当させているため総相談件数とは一致しない。

(カ) 相談対応

(単位：件)

相談対応	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
説明・助言・情報提供	22,892	23,910	24,776	24,202	21,825
状況報告・状況確認	16,813	19,950	22,696	22,621	27,110
本人・関係者との調整	8,389	9,082	10,137	10,002	10,133
申請取次・受付・調査	4,947	5,510	5,082	4,245	4,779
困難ケース対応	172	115	153	202	151
緊急時対応	80	81	92	61	76
カンファレンス開催	28	29	48	83	59
カンファレンス出席	56	60	86	88	117
苦情対応	22	24	17	11	13
障害者控除認定	2	1	1	0	1
その他（傾聴等）	311	88	88	54	72
サービス担当者会議				118	150
基本チェックリスト実施				59	84
計	53,712	58,850	63,176	61,746	64,570

※相談対応が複数の項目に該当する場合は、複数の項目を該当させているため総相談件数とは一致しない。

(キ) 困難ケース対応

(単位：件)

対応内容	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
受診説得	9	1	5	2	5
サービス拒否	13	8	9	11	6
認知症等	71	33	38	95	41
身体清拭	0	2	0	7	5
受診・入所支援	49	43	66	59	41
食事支援	8	11	3	6	7
室内清掃	9	3	3	5	5
後見支援	13	14	29	17	20
計	172	115	153	202	130

(ク) 緊急対応

(単位：件)

対応内容	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
徘徊対応	3	4	3	4	2
虐待対応	6	13	13	1	4
救急搬送	26	18	36	26	36
安否確認	29	27	33	29	36
緊急呼出	5	2	2	1	5
ワクチン接種支援	3	2	2		
緊急一時入所事業	8	15	3		
計	80	81	92	61	83

(ケ) 実態把握調査

高齢者あんしん相談センターは、地域の高齢者の心身の状況や家庭環境等の実態の把握に努めている。高齢者が相談に来所した際、訪問や電話等、様々な手段により実態把握を行っている。

【実態把握調査実施状況】

(単位：件)

センター	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
富坂	1,598	1,847	1,855	1,875	1,734
大塚	1,236	1,365	1,530	1,326	1,725
本富士	641	497	467	649	865
駒込	1,562	1,833	1,858	1,813	1,357
計	5,037	5,542	5,710	5,663	5,681

※分室を含む。

イ ケアマネジメント支援・医療連携の取組

(ア) ケアマネジメント従事者研修の開催

高齢者あんしん相談センターが中心となり、ケアマネジャーのスキルアップを目的としている。

(単位：人)

	テーマ	講師	参加者
3年度	精神疾患（本人・家族を含む）へのチームアプローチとケアマネジャーの役割	順天堂大学付属順天堂東京江東高齢者医療センター メンタルクリニック 古田 晶子 氏	37
4年度	介護サービス利用者及び家族の複合的課題～課題解決に向けた家族支援と連携のポイント～	独立行政法人日本学術振興会特別研究員精神保健福祉士、社会福祉士 戸井田 晴美 氏	49
5年度	介護支援専門員のメンタルヘルス～マインドフルネスなど感情コントロール等のメソッドを学ぶ～	本郷ファミリークリニック 院長 吉田 有法 先生	61
6年度	不適切な介護と、セルフネグレクト「家族からのカスハラ・不適切な介護に遭遇した時のケアマネの役割」「セルフネグレクト～ケアマネとして知っておくべき知識～」	一般社団法人権利擁護支援プロジェクトと もす代表理事 川端 伸子 氏	59
7年度	「精神疾患等により、合意形成をとりにくい高齢者世帯への支援とは」～保健師とともに学ぶ、多職種でつながる、そしてチームで解決するために～	文京区福祉部福祉政策課福祉保健政策推進担当主査 高松 泉 氏	66

(イ) 7年度各高齢者あんしん相談センターの取組

(単位：人)

センター	名称	内容	参加者
富坂	富坂ケアマネジメント勉強会	家族の葛藤とケアマネの立ち位置～本人と家族、それぞれの尊厳を守る支援とは	10
		かかえこまない支援～ゴミ屋敷事例を語りあう、支援の限界と可能性	16
大塚	ケアマネ質の向上研修つくろう会	4月からの制度改正について	15
		虐待研修「これも身体拘束になるの？」	22
		ケアマネジャーとケースワーカーとの連携～生活福祉課の仕事について～	22
	主任ケアマネ連絡会	(1) 高齢者実態把握調査のお願いについて (2) 居宅介護支援事業所の管理者要件について (3) 算定ができないプラン作成費についての意見交換	15
		(1) ケアプランデーター連携について (2) 来年度の年間スケジュールについて (3) 地域ケア会議の事例提出のお願い	15
本富士	ケアマネ交流会	第1部：「認知症介護に悩む家族支援」 第2部：多職種交流（生活福祉課との交流）	35
		第1部：「要求の多い独居の利用者対応」 第2部：多職種交流（本富士警察署生活安全課）	27
		第1部：「在宅で気持ちよく過ごしたい高齢者」排泄調整に苦慮のケース 第2部：多職種交流（デイサービス職員との交流）	33
	すきっと会	本富士地域のケアマネジャーとの意見交換会	33

駒込	研修・講義	文京区の医療介護連携の状況について（薬剤師会 多職種連携研修）	30
		文京区の医療介護連携の状況について（東京歯科大学研修(歯学部学生向け)）	12
		文京区の医療介護連携の状況について（東京科学大学研修(看護学部生向け)）	40
計			274

（ウ）医療連携相談の状況

【相談数】

（単位：件）

相談者	3 年度		4 年度		5 年度		6 年度		7 年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
病院	784	49.8%	945	52.9%	1,008	51.7%	874	49.7%	937	47.1%
家族	269	17.1%	267	15.0%	223	11.4%	190	10.8%	275	13.8%
本人	208	13.2%	206	11.5%	210	10.8%	180	10.2%	278	14.0%
診療所	213	13.5%	243	13.6%	381	19.5%	376	21.4%	366	18.4%
その他	68	4.3%	90	5.0%	88	4.5%	23	1.3%	95	4.8%
ケアマネ	33	2.1%	34	1.9%	40	2.1%	116	6.6%	39	2.0%
計	1,575	100.0%	1,785	100.0%	1,950	100%	1,759	100.0%	1,990	100.0%

【支援内容】

（単位：件）

支援内容	3 年度		4 年度		5 年度		6 年度		7 年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
退院支援	660	41.9%	753	42.2%	762	39.1%	692	39.3%	768	38.6%
在宅支援	724	46.0%	773	43.3%	936	48.0%	832	47.3%	1,066	53.6%
その他	191	12.1%	259	14.5%	252	12.9%	235	13.4%	156	7.8%
計	1,575	100.0%	1,785	100.0%	1,950	100.0%	1,759	100.0%	1990	100.0%

ウ 介護予防

(ア) 介護予防ケアマネジメントの状況（短期集中予防サービス）（分室を含む。）（単位：件）

	3 年度					4 年度				
	富坂	大塚	本富士	駒込	計	富坂	大塚	本富士	駒込	計
事業対象者数	687	434	464	508	2,093	383	229	296	304	1,212
事業参加勧奨数	38	98	41	115	292	171	148	83	190	592
ケアプラン作成数	18	50	21	48	137	24	60	27	52	163
ケアプラン作成比	2.6%	11.5%	4.5%	9.5%	6.5%	6.3%	26.2%	9.1%	17.1%	13.4%

	5 年度					6 年度				
	富坂	大塚	本富士	駒込	計	富坂	大塚	本富士	駒込	計
事業対象者数	416	281	255	292	1,244	371	226	264	293	1,154
事業参加勧奨数	132	320	60	236	748	88	261	62	230	641
ケアプラン作成数	52	62	25	72	211	37	47	23	59	166
ケアプラン作成比	12.5%	22.1%	9.8%	24.7%	17.0%	10.0%	20.8%	8.7%	20.1%	14.4%

	7 年度				
	富坂	大塚	本富士	駒込	計
事業対象者数	379	301	258	271	1,209
事業参加勧奨数	125	174	66	297	662
ケアプラン作成数	37	54	28	66	185
ケアプラン作成比	9.8%	17.4%	10.9%	24.4%	15.3%

※3年度は、75 歳以上 84 歳以下の方、
4年度より、75 歳以上 85 歳以下の方
のうち、奇数年齢の方を対象に把握を行
った。

(イ) 予防給付及び総合事業ケアマネジメントの実施状況（短期集中予防サービスを除く。）

【要支援 1・2 認定者及び事業対象者に対するケアプラン】

(単位：件)

			3 年度					4 年度				
			富坂	大塚	本富士	駒込	合計	富坂	大塚	本富士	駒込	合計
相談件数			5,101	6,640	4,469	2,534	18,744	5,414	5,870	5,929	2,384	19,597
総合事業	包括	新規	79	47	45	46	217	88	43	49	56	236
		継続	1,749	1,232	942	1,544	5,467	1,781	1,018	890	1,383	5,072
	委託	新規	0	10	2	10	22	1	3	2	8	14
		継続	0	158	137	166	461	2	191	113	165	471
予防給付	包括	新規	47	45	41	29	162	68	41	54	41	204
		継続	2,517	1,814	1,653	1,668	7,652	2,537	1,844	1,670	1,554	7,605
	委託	新規	0	8	6	2	16	1	8	4	7	20
		継続	0	2	478	164	644	4	287	320	166	777
新規計			126	110	94	87	417	158	95	109	112	474
継続計			4,266	3,206	3,210	3,542	14,224	4,324	3,340	2,993	3,268	13,925
プラン数計			4,392	3,316	3,304	3,629	14,641	4,482	3,435	3,102	3,380	14,399
構成比			30.0%	22.6%	22.6%	24.8%	100%	31.1%	23.9%	21.5%	23.5%	100%
委託先事業所数 （3月実績）			2 (0)	128 (12)	264 (20)	157 (11)	551 (43)	8 (2)	140 (12)	208 (18)	113 (11)	469 (43)

			5 年度					6 年度				
			富坂	大塚	本富士	駒込	合計	富坂	大塚	本富士	駒込	合計
相談件数			5,761	6,633	6,890	2,597	21,881	6,366	6,694	7,084	2,479	22,623
総合事業	包括	新規	78	32	51	56	217	82	51	39	62	234
		継続	1,922	993	938	1,373	5,226	2,020	1,065	1,060	1,491	5,636
	委託	新規	0	6	1	7	14	2	8	5	5	20
		継続	1	163	108	128	400	7	190	73	126	396
予防給付	包括	新規	111	60	81	55	307	90	63	51	41	245
		継続	2,560	2,028	1,927	1,576	8,091	2,876	2,040	2,069	1,547	8,532
	委託	新規	1	14	9	8	32	3	13	10	5	31
		継続	24	339	308	141	812	28	376	343	126	873
新規計			190	474	142	126	570	177	135	105	113	530
継続計			4,507	3,523	3,281	3,218	14,529	4,931	3,671	3,545	3,290	15,437
プラン計			4,697	3,635	3,423	3,344	15,099	5,108	3,806	3,650	3,403	15,967
構成比			31.1%	24.1%	22.7%	22.1%	100%	32.0%	23.8%	22.9%	21.3%	100%
委託先事業所数 （3月実績）			26 (2)	138 (9)	188 (14)	111 (11)	463 (36)	37 (3)	116 (11)	199 (19)	118 (10)	470 (43)

			7 年度				
			富坂	大塚	本富士	駒込	合計
相談件数			6,354	6,786	8,252	2,563	23,955
総合事業	包括	新規	82	59	44	49	234
		継続	1,966	1,195	979	1,472	5,612
	委託	新規	3	7	5	14	29
		継続	10	177	79	158	424
予防給付	包括	新規	105	68	65	40	278
		継続	3,206	2,159	2,202	1,471	9,038
	委託	新規	6	7	9	21	43
		継続	57	337	399	236	1,029
新規計			196	141	123	124	584
継続計			5,239	3,868	3,659	3,337	16,103
プラン計			5,435	4,009	3,782	3,461	16,687
構成比			32.6	24.0	22.7	20.7	100%
委託先事業所数 （3月実績）			75 (7)	142 (12)	234 (20)	126 (12)	577 (51)

※プラン作成数は、各センターの例月の請求データにより実施月で集計した。

※ケアプランは、ケアプランに位置付けられた期間中、毎月作成する必要がある。そのため、最初に作成したプランを新規プラン、翌月以降のプランを継続プランとして計上している。

※総合サービス事業開始により、訪問型サービス及び通所型サービスのみのプランは介護予防ケアマネジメント、それ以外は従来どおり予防給付の介護予防支援となる。

※要支援者等のケアプランは、区に登録した居宅介護支援事業所に作成を委託することができる。

エ 地域におけるネットワーク作り（ハートフルネットワーク）

（ア）ハートフルネットワークの拡充

高齢者あんしん相談センターが中心となり、地域において高齢者を見守り、支援するためのネットワークである。令和7年度末の協力機関数は 654 件となった。

【文京区ハートフルネットワーク協力機関】

団体協力機関	町会、民生委員・児童委員、話し合い員、高齢者クラブ、介護相談協力薬局・薬店
民間協力機関	新聞販売店、配食サービス事業者、生活協同組合、東京電力、東京ガス、郵便事業、郵便局、文京浴場組合、牛乳販売店、商店街、東京都茶協同組合文京支部、東京都電機商業組合文京支部、東京和生菓子商工業協同組合、NPO 法人、マッサージ店、金融機関など
公共協力機関	医師会、歯科医師会、東京都柔道整復師会文京支部、警察署、消防署、水道局、社会福祉協議会、シルバー人材センターなど
区関係課	高齢者あんしん相談センター、地域活動センター、高齢福祉課、障害福祉課、生活福祉課、介護保険課、福祉センター、保健所、保健サービスセンター、消費生活センター、清掃事務所など

(イ) 安心ネット連絡会の開催

ハートフルネットワークが地域で効果的に機能するよう、協力機関の代表等を集めて、高齢者あんしん相談センターの主催により、民生委員・児童委員、話し合い員、町会連合会、高齢者クラブ、介護相談協力薬局・薬店、警察署、消防署、高齢者あんしん相談センター、社会福祉協議会及び区（高齢福祉課、地域活動センター）で構成される安心ネット連絡会を開催している。

6月の民生委員・児童委員との会合を含め、高齢者あんしん相談センターごとに、年に2回開催している。

令和7年度 安心ネット連絡会開催状況

安心ネット連絡会は、民生委員、話し合い員、高齢者クラブ、介護保険相談協力薬局・薬店、町会、警察署、消防署、社会福祉協議会、地域活動センター、高齢福祉課、議題に応じて高齢者あんしん相談センターが招集したハートフルネットワーク関係機関等により構成されている。

【7年度 安心ネット連絡会】

(単位：人)

センター	検討内容	出席者
富坂	(1) 地域の防犯、防災について (2) グループワーク① 『地域高齢者への関わりや支援について参加者より各自報告』 (3) グループワーク② 『孤立している高齢者（家族）・家庭への関わりについて検討』	29
大塚	(1) 講話 「重層的支援体制整備事業について」 (2) 事例共有、グループワーク 「重層的支援体制整備事業に関する事例検討」	35
本富士	(1) テーマ「『フレイル』を知っていますか？」 ①「フレイルについて」の講義 ②「フレイル予防について」の講義 (2) グループワーク 「本日の気づき、自分の周囲に気になる人がいたら、どのように声をかけますか？」	28
駒込	(1) 各団体の報告 (2) 意見交換 ・ハートフルネットワーク協力機関での取組の報告。 ・日常的な業務の中で、どのように高齢者の見守りをしていますか？ ・地域で高齢者が安心して過ごせるために、どのような仕組みや制度、場所などがあると良いですか？	36

【7年度 民生委員との連絡会】

(単位：人)

センター	検討内容	出席者
富坂	(1) 高齢者あんしん相談センター富坂の活動報告と職員紹介 (2) 民生委員との連携事例発表 (3) グループワーク「富坂地区の地域について情報交換」	50
大塚	(1) 職員紹介 (2) 講話「特殊詐欺等の現状について」 (3) 意見交換会（情報共有、実際の困り事、連携のポイント等について）	44

センター	検討内容	出席者
本富士	グループワーク・意見交換 「特殊詐欺などから地域の高齢者をどう守るか」	34
駒込	意見交換（民生委員が、いま直面している問題、すでに解決したが共有したい問題、包括との連携で課題だと考えていること）	36

(ウ) 講座開催・出張講座等の実施状況（抜粋）

高齢者あんしん相談センターは、センターの周知や、介護保険を始め様々な高齢者サービスの紹介、高齢者を支えるネットワークづくりのために、講座開催や出張講座、地域における会合等に積極的に取り組んでいる。

（単位：人）

センター	講座開催・出張講座（回数）	参加者
富坂	訪問介護事業所との懇談会	8
大塚	大塚公園集会所 ゆたかな人生 100 年時代	12
	文京区話し合い員勉強会	32
本富士	文京区での多職種連携を考える会 高齢者あんしん相談センターの周知活動	52
駒込	龍岡栄養けあびっと いっしょに脳トレ体操	10
富坂・大塚 本富士・駒込	認知 PAKU～認知症に寄り添う機器展～（1 回）	470
	介護予防フェス（1 回）	895

(エ) 連絡会等への出席

a 連絡会議等への出席

センター	出席先（回数）
富坂	文京区地域包括ケア推進委員会(3回)
	文京区地域医療連携推進協議会在宅医療検討会(3回)
	文京区認知症施策検討部会(2 回)
	文京区地域福祉活動計画推進委員会(1回)
	権利擁護支援連携協議会実務者会議(2回)
	ひきこもり支援関係機関連携強化検討会(1回)
	「話し合い員」地区連絡会(1回)
	サービス事業者連絡会(1回)
大塚	文京区地域包括ケア推進委員会(3回)
	文京区地域医療連携推進協議会在宅医療検討会(3回)
	文京区在宅医療検討部会ワーキンググループ(2回)
	高齢者相談係・社会福祉協議会との連絡会(12 回)
	認知症施策検討専門部会(2回)
	権利擁護支援連携協議会実務者会議(1回)
	ひきこもり支援関係機関連携強化検討会(1回)
	ひきこもり自立支援会議(2回)
	文京区高齢者クラブ大塚圏域会議(1回)
	文京区未遂者支援連絡会(1回)
	社会参加推進検討会(1回)

センター	出席先（回数）
大塚	「話し合い員」地区連絡会（1回）
	重層的支援整備体制会議（1回）
	重層的支援整備体制事業関係者連絡会（1回）
本富士	文京区地域包括ケア推進委員会（2回）
	文京区バリアフリー基本構想推進協議会（3回）
	権利擁護支援連携協議会（2回）
	権利擁護支援連携協議会実務者会議（2回）
	文京区居住支援協議会（2回）
	ひきこもり支援関係機関連携強化検討会（1回）
	文京区自殺対策推進会議（1回）
	文京区障害者地域自立支援協議会相談・地域生活支援専門部会（1回）
	文京区単身高齢者等終活支援事業運営委員会（1回）
駒込	文京区地域包括ケア推進委員会（4回）
	駒込地区関係機関連絡会（5回）
	精神障害者支援機関実務者連絡会（2回）
	「話し合い員」地区連絡会（1回）

b 地域密着型サービス 運営推進会議への出席

センター	富坂	大塚	本富士	駒込	計
参加回数（回）	38	24	11	8	81

オ 地域ケア会議の開催

地域ケア個別会議では、何らかの課題を抱えた個別ケースについて、本人への支援に関わる総体的な内容について検討し、地域ケア連絡会議では、地域ケア個別会議の積み重ねから地域課題を抽出し、圏域単位の地域づくり・資源開発による地域課題の解決に向けた検討をした。

出席者は、会議内容に合わせて、弁護士、大学教授、保健医療関係者、銀行、民生委員、話し合い員、住民組織、介護支援専門員、介護サービス事業者、地域福祉コーディネーター、高齢者あんしん相談センター職員、行政職員等である。

【7年度地域ケア会議開催状況】

センター	名称	内容
富坂	地域ケア個別会議（4回）	事例確認会で抽出した地域課題について、医療や法律の専門家等からアドバイザーを受け、解決に向けた検討を行った。
	地域ケア連絡会議（2回）	個別ケア会議で議論した内容から抽出した地域課題について検討を行った。
大塚	地域ケア個別会議（4回）	個別事例の課題に対して、意見交換等を行った。
	地域ケア連絡会議（2回）	地域課題や課題解決への今後の方針について、意見交換を行った。
本富士	地域ケア個別会議（4回）	提出された個別ケースについて話し合い、地域の課題について検討を行った。
	地域ケア連絡会議（2回）	個別ケア会議で議論した内容から抽出した地域課題について検討を行った。
駒込	地域ケア個別会議（5回）	個別事例の課題に対して、意見交換等を行った。

カ 認知症に対する取組

(ア) 相談・支援件数

(単位：件)

センター	内容	延べ件数
全センター	認知症相談	4,825
	認知症コーディネーター対応相談	1,168
	認知症コーディネーター訪問支援	207
	もの忘れ医療相談（訪問相談対応）	31(8)

(イ) 認知症に関する講演会・出前講座

(単位：人)

センター	テーマ	内容	参加者
富坂	ひと足先に認知症になった私からあなたへ	【内容】若年性認知症当事者の体験談をお話いただき認知症を自分事として捉え前向きに暮らすヒントを学ぶ 【講師】さとう みき 氏（とうきょう認知症希望大使）	30
大塚	今日からできる 脳の健康習慣	【内容】口腔ケアや体操、脳トレーニング、睡眠など認知症予防の取り組みについて 【講師】松尾 綾子 氏（認知症予防アドバイザー）	20
本富士	自分らしく生きる ご家族も自分らしく生きるために （※家族交流会と同時開催）	【内容】若年性認知症当事者の体験談をお話いただき認知症になっても自分らしく生きるヒントを学ぶ 【講師】岩田 裕之 氏（とうきょう認知症希望大使）・前田 優貴乃 氏（東京都健康長寿医療センター研究所）	8
駒込	認知症の人と家族を地域で支える （※家族交流会と同時開催）	【内容】認知症になることで地域生活で起きやすい課題と認知症サポーターの活動から本人や家族を支える地域づくり 【講師】下垣 光 氏（日本社会事業大学教授）	22
計			80

(ウ) ぶんにこ（文京認知症コミュニティ：文京区版認知症カフェ）の開催

センター	開催回数	参加者（人）
富坂	11	79
大塚	7	88
本富士	8	175
駒込	3	51
計		393

認知症のご本人、ご家族、地域の方等、誰もが集い話せる場である。

(エ) 認知症サポーター養成講座

センター	開催回数	参加者（人）
富坂	7	108
大塚	6	130
本富士	2	35
駒込	6	197
計		470

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を地域で温かく見守る応援者である。講師は、認知症について専門的研修を受講したキャラバンメイトが務めている。

(オ) 認知症本人交流会（認知症本人ミーティング）

センター	開催回数	参加者（人）
富坂	1	3
大塚	2	25
本富士	2	33
駒込	6	167
計		228

認知症本人交流会とは、認知症のある方の体験や想い、希望、これからのより良い生活や地域のあり方についてなど、自由に語り合う交流会である。

※関連企画（2回・85人）を含む

(カ) 認知症家族交流会・介護者教室等の開催

a 認知症家族交流会

(単位：人)

センター	テーマ	参加者
富坂	聴こえについて学ぼう～難聴の特徴と認知機能への影響～ (※介護者教室と同時開催)	10
	電動アシスト車いす等の活用法～介護をもっと安全安心に～ (※介護者教室と同時開催)	5
大塚	配食によって認知症家族も安心	6
	家族のこれからに備える成年後見制度	13
本富士	家族を癒すストレッチ体操・交流	7
	自分らしく生きる ご家族も自分らしく生きるために (※認知症講演会と同時開催)	8
駒込	ミニ講座「介護体験を共有しよう」	5
	認知症の人と家族を地域で支える (※認知症講演会と同時開催)	4
計		58

b 介護者教室

(単位：人)

センター	テーマ	参加者
富坂	聴こえについて学ぼう～難聴の特徴と認知機能への影響～ (※家族交流会と同時開催)	29
	電動アシスト車いす等の活用法 (※家族交流会と同時開催)	13
大塚	介護施設の選び方	11
	認知症に寄り添う先進技術	18
本富士	家族で考える老い支度講座	32
	日々の介護に役立つ“高齢者の食事”	6
駒込	老後の住まい 介護施設編	42
	もしもに備える老い支度講座「身元保証って何ですか？」	41
計		192

キ 熱中症予防の取組

(ア) 熱中症対策事業集計

(単位：件)

事業内容	富坂	大塚	本富士	駒込	計
電話による啓発	0	20	21	98	139
戸別訪問（訪問時不在によるポスティングを含む）	132	168	453	835	1,588
計	132	188	474	933	1,727

(イ) 出張講座等（熱中症予防講座等）

(単位：人)

センター	開催回数	参加者
富坂	22 回	357
大塚	25 回	338
本富士	9 回	103
駒込	14 回	203
計		1,001

(2) 認知症施策総合推進事業（認知症地域支援推進員及び嘱託医の配置）

認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくため、区に認知症地域支援推進員2人を配置するとともに、地域の認知症サポート医（都の認知症サポート医養成研修を受講した医師）を区の嘱託医として4人（日常生活圏域ごとに1人）配置している。

認知症地域支援推進員及び嘱託医は、高齢者あんしん相談センターの認知症支援コーディネーターと連携しながら、地域の認知症支援体制の構築に必要な事業の総合的な推進に取り組んでいる。

令和7年度の取組の主な成果については、(1)の④の力のとおりである。

(3) 生活支援体制整備事業

地域の多様な主体によるさまざまな生活支援サービス（助け合い活動等）の体制整備を進めるために、社会福祉協議会に生活支援コーディネーター（地域福祉コーディネーター・相談支援包括化推進員と兼務）を配置している。

生活支援コーディネーターは、担当する地域の関係者のネットワークや既存の取組・組織等も活用しながら、高齢者の生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート業務に取り組んでいる。

令和7年度の取組の主な成果については、1（2）の③のイのとおりである。

3 任意事業

(1) 事業者運営指導等

保険者としての運営指導は、利用者の自立支援及び尊厳の保持を念頭におき、介護サービス事業者を支援することを基本として、介護給付等対象サービスの質を確保するとともに、法令を遵守し、適正な制度運営を目的とし、実施している。

運営指導は、平成16年度から行っており、地域密着型サービス及び施設サービスの事業者には、特に利用者への処遇面や衛生管理、非常災害対策に重点を置いた指導を行い、また、居宅サービス事業者等に対しては、法令遵守、適正化の観点を含むサービス等の質の向上を図るよう指導を行っている。そのほか、介護保険事業者が遵守すべき法令のポイントを集団指導で周知するとともに、ケアプラン点検事業を実施し、ケアマネジャーがより質の高いケアプランの作成ができるように事業者ごとに個別指導を行っている。

①運営指導実施状況

(単位：事業所)

		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
サービスの種類	居宅介護支援	4	4	7	4	4
	通所サービス	—	0	3	2	2
	訪問サービス	3	2	3	5	6
	短期入所サービス	1	3	2	5	3
	地域密着型サービス	5	3	11	10	9
	施設サービス	—	1	3	2	2
	その他（福祉用具貸与等）	—	1	2	4	4
	総合サービス事業	—	2	6	6	8
合 計		13	16	37	38	38

※4年度より、実地指導から運営指導へ事業名を変更。サービスの種類には、介護予防サービスを含む。

②ケアプラン点検事業の実施状況

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
実施事業所数	2	10	9	11	10
参加人数（人）	8	29	30	28	23

（２）認知症介護教室

①認知症家族交流会

認知症の方を介護する家族等の交流や情報交換を目的とした交流会を実施している。

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
実施回数（回）	8	8	8	8	8
参加者（人）	68	70	172	53	58

②介護者教室

介護についての正しい知識や介護方法を学ぶための介護教室を実施している。

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
実施回数（回）	8	8	8	8	8
参加者（人）	113	138	151	159	192

(3) 行方不明認知症高齢者ゼロ推進事業

認知症の症状による行方不明への備えや行方不明となった場合の早期発見及び早期保護を図るため、以下の事業を実施している。

①ただいま！支援登録

申請に基づき認知症の症状により行方不明になるおそれのある方の情報を登録し、区、区内警察署及び高齢者あんしん相談センターで情報を共有することで、保護された際の迅速な身元判明につなげる。

(各年度末現在 単位：件)

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
登録者数	136	149	168	188	211

②ただいま！支援SOSメール

ただいま！支援登録の登録者などが行方不明となった際に、予め登録した地域の協力者に一斉にメールを配信し、捜索に協力いただくことで、行方不明者の早期発見・早期保護につなげる。

(各年度末現在 単位：件)

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
協力者数	808	852	901	969	1,006

③おでかけ見守りシールの配付

認知症の症状による行方不明が心配で、「ただいま！支援登録」を申請済みの方を対象に、おでかけ見守りシールを配付している。衣服等に貼った二次元コードを発見者が読み取ると、ご家族等へ通知メールが届くとともに、発見者と家族がインターネット上の伝言板を通じて簡単なやりとりを行うことができる。

(単位：人)

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
配布者数	15	2	7	10	6

④靴用ステッカーやアイロンシールの配付

認知症の症状により行方不明になることが心配な方に、保護された際の身元判明に役立つ靴用ステッカーや衣服用アイロンシールを配付する。

(単位：人)

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
靴用ステッカー	37	21	22	29	19
アイロンシール	38	22	22	29	17

⑤「うちに帰ろう」模擬訓練

認知症の方に対する地域の対応力向上、見守り機能強化のため、認知症の症状による行方不明事案が発生したことを想定した声かけ対応等の模擬訓練を実施する。

令和7年度は、古川松ヶ枝町会・関口一丁目南部会・関水町会協力のもと、杜の癒しハウス文京関口及びその周辺地域で開催した。

⑥高齢者GPS探索サービス事業

介護保険認定が要支援又は要介護で、認知症の症状により行方不明になる可能性のある方を対象に、GPSの専用端末を利用した探索サービスの申込に係る初期費用を助成する。2種類のGPS端末から選択して申請する。

助成実績については、以下のとおりである。

(単位：件)

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
持ち運び型	2	6	3	3	3
靴収納型	4	1	1	2	2

(4) 成年後見制度利用支援事業

判断能力が不十分な認知症高齢者で身寄りがいないなどの理由で成年後見制度の申立てが期待できない場合、区長が審判の申立てを行う。また、後見人等の審判の申立てを行った者に対し、申請に基づき後見人等報酬費用を助成する。

(単位：件)

区長申立 件数	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	26	32	29	30	26

(介護保険制度の地域支援事業としての実施分)

後見人等 報酬	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	14	17	16	6	18

(介護保険制度の地域支援事業としての実施分)

(5) 住宅改修支援事業

ケアマネジャーがついていない利用者が住宅改修申請を行う際に、申請に必要な理由書を作成した福祉住環境コーディネーター2級等の有資格者が所属する事業者に対して、理由書作成費の補助を行う。

【補助状況】

(単位：件)

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
補助件数	39	36	57	62	36